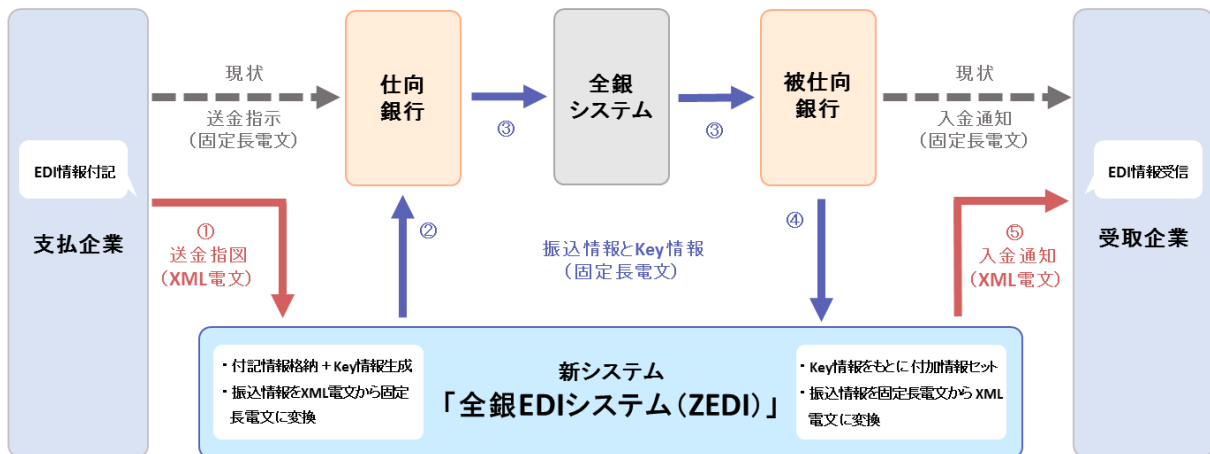


**全銀 EDI システム (ZEDI) 対応の EDI 製品
「EDI-Master B2B Gateway ZEDI 連携オプション」を販売開始
～企業の入金消込処理を効率化、経理業務の生産性向上を実現～**

キヤノンマーケティングジャパングループのキヤノン IT ソリューションズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：金澤 明、以下キヤノン ITS）は、全銀 EDI システム（ZEDI：ゼディ）対応の EDI 製品「EDI-Master B2B Gateway ZEDI 連携オプション」を 2019 年 6 月 11 日より発売します。

企業の経理業務において、従来のインターネットバンキングやファームバンキングを使った振り込み処理では商流情報などの不足により、売掛金を入金額と突き合わせる「入金消込」を手動で行う必要があり大きな負荷となっていました。そのため、全国銀行協会および全国銀行資金決済ネットワークは、入金消込処理の効率化を目的に企業間の銀行送金電文を国際標準である XML 電文に移行し、送金電文に商流情報の添付を可能とする仕組みとして全銀 EDI システム（以下、ZEDI）を 2018 年 12 月に稼働しました。

■ ZEDIによる総合振込の仕組み

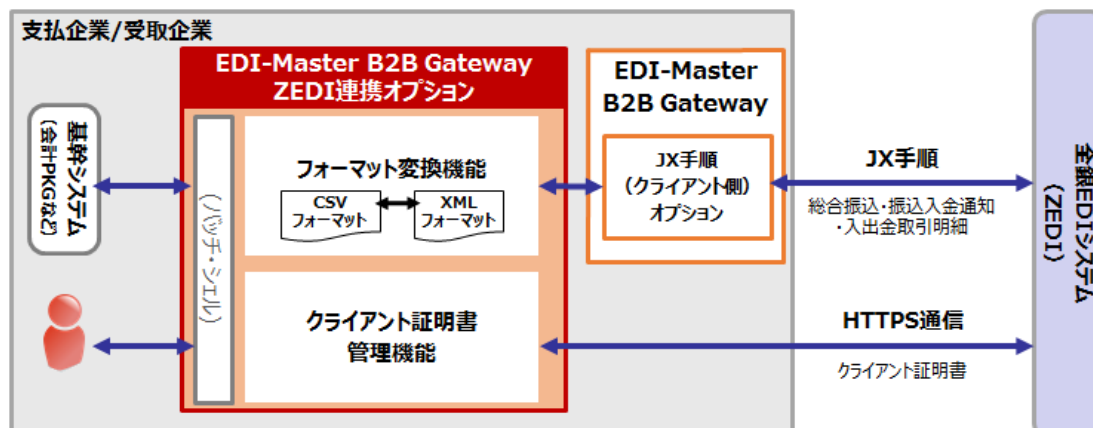


キヤノン ITS はこの ZEDI を活用し、経理業務を効率化する EDI 製品として「EDI-Master B2B Gateway ZEDI 連携オプション」（以下、ZEDI 連携オプション）を販売開始します。

お客さまは「EDI-Master B2B Gateway」に「ZEDI 連携オプション」と既存の「JX 手順（クライアント側）オプション」を組み合わせることで、ZEDI での接続に必要な「XML 電文作成・変換」「JX 手順通信」「クライアント証明書の取得・更新」といった機能を利用することが可能となり、入金消込処理の自動化や電子領収書による新たなサービス利用など、金融 EDI 情報を活用した大幅な業務の効率化を実現することができます。

なお、過去の ZEDI の仕組みを使った小売企業の実証実験（*）では、入金消込処理において約 6 割もの業務時間削減が可能となる結果が示されています。

■「EDI-Master B2B Gateway ZEDI連携オプション」のシステム概要



キャノン ITS が提供する「EDI-Master シリーズ」は、小規模クライアント用途から大規模のサーバー用途まで対応可能な EDI ソフトウェア製品群で、全銀協標準通信プロトコル（全銀手順）を利用したファームバンキングにおいても豊富な接続実績や使いやすいインターフェースなどで高い評価を受けています。

製造業、金融業、小売・流通業、サービス業などさまざまな業界、業務における「EDI-Master シリーズ」の導入実績があり、通信パッケージ販売のみならず、システム構築から導入・運用支援にいたるまで EDI システム全般をサポートしています。

*出典：「流通 BMS®による決済情報と商流情報の連携の検討について」【2014 共同実証】

<価格>

製品名	標準価格（税別）	発売日
EDI-Master B2B Gateway ZEDI 連携オプション	Windows 版（～4 回線）： 500,000 円	2019 年 6 月 11 日
	Windows 版（5 回線～）：1,000,000 円	
	Linux 版：1,500,000 円	

*参考 1：「ZEDI 連携オプション」は、「EDI-Master B2B Gateway」 Windows 版 ベース 4 回線～：400,000 円～、Linux 版：1,000,000 円～の利用が前提になります。

*参考 2：「JX 手順（クライアント側）オプション」 Windows 版（～4 回線）： 100,000 円、Windows 版（5 回線～）：250,000 円 Linux 版：500,000 円

<ZEDI>

総合振込時に、受取企業に対して振込に関する様々な情報を送信可能にするシステムです。データ形式に拡張性の高い「XML」、通信プロトコルに流通業界で多くの実績がある「JX 手順」を採用しています。企業が ZEDI に対応したサービスを開始するためには、「JX 手順」通信と「XML」でのデータ作成や取り込むためのシステム改修のほかインターネットなどの IP 網利用が前提となるため、電子証明書によるセキュリティの確保も必要です。

<EDI-Master B2B Gateway>

複数の EDI プロトコルを 1 システムに統合し、取引先の拡大や既存 EDI システムの拡張に柔軟に対応できる EDI サーバー製品です。

● 報道関係者のお問い合わせ先：企画本部 事業推進部 コミュニケーション推進課 03-6701-3603

● 一般の方のお問い合わせ先：プロダクトソリューション営業本部 EDI ソリューション営業部 03-6701-3457

● EDI-Master ホームページ：<https://www.canon-its.co.jp/solution/edi/>

● キャノンニュースリリースホームページ：canon.jp/newsrelease/